

# 事業報告書

(第6期)

自 2019年7月1日  
至 2020年6月30日

東京都千代田区麹町一丁目12番1号住友不動産ふくおか半蔵門ビル2階  
READYFOR 株式会社

## 事業報告

(自2019年7月1日 至2020年6月30日)

### 【株式会社の現況に関する事項】

当社の属するクラウドファンディング市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会経済に大きな影響を及ぼす中において、社会貢献活動資金や事業資金を集めるクラウドファンディングなどの需要が急速に拡大したこともあり、順調に拡大しております。

このような状況の中、当社は昨事業年度から継続して積極的に人材採用を行うとともにコーポレート・アイデンティティ (CI) の刷新、オフィス移転等を行い、事業及び組織の拡充に努めました。

クラウドファンディング「READYFOR」の運営事業においては、キュレーターの採用及び育成やプロダクト、オペレーション改善等が奏功し、フルサポートプラン（経験と実績のあるキュレーターがプロジェクトにあわせて専任で担当するプラン）において大型案件を継続的に受注できたほか、シンプルプラン（担当者による安心サポートを業界最安水準の手数料で利用できるプラン）の件数、支援総額も順調に拡大いたしました。また、「新型コロナウイルスによる中止イベント支援プログラム」や「地域飲食応援 クラウドファンディング『みらい飯』」などの支援プログラムを提供するなど、サービス拡大のための積極的な施策を講じました。

また、当社は、クラウドファンディングサービス「READYFOR」の提供を通じて得たネットワーク・ノウハウを活かし、マッチングギフトのしくみを用いた「READYFOR SDGs」、ピアボーナス「Unipos」の「SDGsプラン」の共同開発・提供、「新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金」の管理及び運営の受託を行うなど、CSR活動やCSV創出に取り組む大企業や助成財団との連携を強化し、支援金の需要者のみならず、支援金の拠出者の課題を解決する事業開発にも積極的に取り組みました。

# 事業報告書

(第7期)

自 2020年7月1日  
至 2021年6月30日

東京都千代田区一番町8住友不動産一番町ビル7階  
READYFOR 株式会社

# 事業報告

(自 2020 年 7 月 1 日 至 2021 年 6 月 30 日)

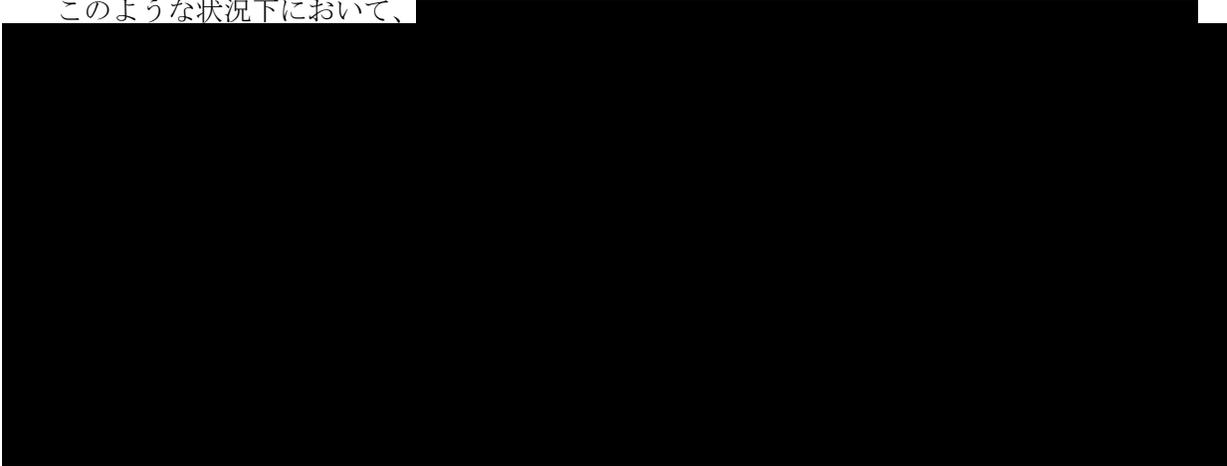
## 【株式会社の現況に関する事項】

当社は、「誰もがやりたいことを実現できる世の中をつくる」をビジョンに掲げ、既存の金融サービス・資本主義の枠の中ではお金が流れにくい分野、主に NPO や医療機関、研究機関などに資金調達的手段を展開しています。

具体的には、国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」を通じて、2 万件以上のプロジェクトに対して 200 億円以上の支援金を届けてきました。また、直近では 2021 年 4 月より「レディーフォー遺贈寄付サポートサービス」を立ち上げ、遺言による寄付実施のサポートを開始しました。このように様々な事業を通じ、ミッションである「想いの乗ったお金の流れを増やす」ことを実現します。

近年、SDGs や ESG 投資など社会貢献活動に対する認知度向上に加え、新型コロナウイルス感染症や自然災害に対する寄付文化の醸成など外部環境の変化を背景に、当社のターゲット領域である「寄付性の高いお金」を取り巻く市場は拡大傾向にあります。

このような状況下において、



# 事業報告書

(第8期)

自 2021年7月1日  
至 2022年6月30日

東京都千代田区一番町8住友不動産一番町ビル7階  
READYFOR 株式会社

# 事業報告

(自 2021 年 7 月 1 日 至 2022 年 6 月 30 日)

## 【株式会社の現況に関する事項】

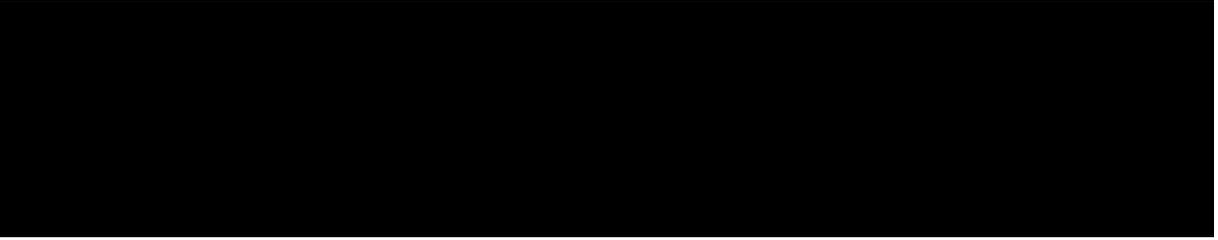
当社は、「誰もがやりたいことを実現できる世の中をつくる」をビジョンに掲げ、資本主義では解決できない社会課題を解決するためのお金の流れをつくることを目的に、様々な事業を展開しています。利益追求を目的とした資本主義の構造において、「市場が小さく、解決難易度が高い」社会課題に取り組む事業や活動は、取り残されてしまう傾向にあります。そのため、希少疾患の新薬の研究開発や戦艦大和の大型旋盤保存プロジェクトなど、経済合理性や市場原理だけでは十分な資金調達や活動を展開できない現状に対して、多様かつより大きなお金の流れを生み出していくことを当社の使命とし、事業を展開しています。具体的には、主力であるクラウドファンディングサービス「READYFOR」に加えて、「基金・寄付・補助金企画運営サービス」及び「遺贈寄付サポートサービス」を展開しており、このように様々なサービスを通じて、ミッションである「想いの乗ったお金の流れを増やす」ことを実現します。



近年、SDGs や ESG 投資など社会貢献活動に対する認知度向上に加え、新型コロナウイルス感染症や自然災害に対する寄付文化の醸成など外部環境の変化を背景に、当社のターゲット領域である「寄付性の高いお金」を取り巻く市場は拡大傾向にあります。

このような状況下において





# 貸借対照表

2020年06月30日 現在

団体の要請により  
「決算公告でも非開示の情報」のため  
非公開とした。(JANPIA)

READYFOR株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,277,397,624	【流動負債】	2,096,831,795
現金	■	未払金	■
その他預金	■	未払費用	■
売掛金	■	未払法人税等	■
仕掛品	■	未払消費税等	■
前払費用	■	預り金	■
未収収益	■	前受収益	■
未収入金	■	仮受金	■
仮払金	■	支援者預り金	■
預け金	■	【固定負債】	201,802,000
未収法人税等	■	長期借入金	■
【固定資産】	150,650,346	負債の部合計	2,298,633,795
有形固定資産	41,355,462	純資産の部	
附属設備	■	【株主資本】	128,501,935
附属設備減価償却累計額	■	資本金	100,000,000
工具器具備品	■	資本剰余金	534,985,620
工具器具備品減価償却累計	■	資本準備金	312,492,810
一括償却資産	■	その他資本剰余金	222,492,810
一括償却資産減価償却累計	■	利益剰余金	-506,483,685
無形固定資産	2,192,009	その他利益剰余金	-506,483,685
商標権	■	繰越利益剰余金	-506,483,685
投資その他の資産	107,102,875	【新株予約権】	912,240
敷金	■	新株予約権	912,240
長期貸付金	■	純資産の部合計	129,414,175
長期前払費用	■	負債及び純資産の部合計	2,428,047,970
資産の部合計	2,428,047,970		

団体の要請により  
「競争上の不利を避ける」ため  
非公開とした。(JANPIA)

# 損益計算書

(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		■
売上原価		■
売上総利益		■
販売費及び一般管理費		■
営業損失 (△)		■
営業外収益		
受取利息	■	
雑収入	■	
その他	■	■
営業外費用		
支払利息	■	
雑損失	■	
支払保証料	■	■
経常損失 (△)		■
特別利益		
受贈益	■	■
特別損失		
固定資産除却損	■	■
税引前当期純損失 (△)		■
法人税、住民税及び事業税	■	■
当期純損失 (△)		△318,147

# 貸借対照表

2021年06月30日 現在

団体の要請により  
「決算公告でも非開示の情報」のため  
非公開とした。(JANPIA)

READYFOR株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,265,024,472	【流動負債】	1,522,783,748
その他預金	██████████	未払金	██████████
売掛金	██████████	未払費用	██████████
仕掛品	██████████	未払法人税等	██████████
立替金	374,494	未払消費税等	██████████
前払費用	██████████	預り金	██████████
未収収益	██████████	仮受金	██████████
未収入金	██████████	支援者預り金	██████████
仮払金	██████████	1年内返済予定の長期借入	██████████
預け金	██████████	【固定負債】	110,018,000
未収法人税等	██████████	長期借入金	██████████
【固定資産】	148,290,997	負債の部合計	1,632,801,748
有形固定資産	13,764,422	純資産の部	
附属設備	██████████	【株主資本】	779,601,481
附属設備減価償却累計額	██████████	資本金	100,000,000
工具器具備品	██████████	資本剰余金	1,538,848,035
工具器具備品減価償却累計	██████████	資本準備金	814,424,017
一括償却資産	██████████	その他資本剰余金	724,424,018
一括償却資産減価償却累計	██████████	利益剰余金	-859,246,554
無形固定資産	1,950,687	その他利益剰余金	-859,246,554
商標権	██████████	繰越利益剰余金	-859,246,554
投資その他の資産	132,575,888	【新株予約権】	912,240
敷金	██████████	新株予約権	912,240
長期貸付金	██████████	純資産の部合計	780,513,721
長期前払費用	██████████	負債及び純資産の部合計	2,413,315,469
資産の部合計	2,413,315,469		

団体の要請により  
「競争上の不利を避ける」ため  
非公開とした。(JANPIA)

# 損益計算書

(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		■
売上原価		■
売上総利益		■
販売費及び一般管理費		■
営業損失(△)		■
営業外収益		
受取利息	■	
雑収入	■	■
営業外費用		
支払利息	■	
雑損失	■	
支払保証料	■	■
経常損失(△)		■
特別利益		
受贈益	■	■
税引前当期純損失(△)		■
法人税・住民税及び事業税	■	■
当期純損失(△)		△352,762

貸借対照表

2022年6月30日 現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
<b>【流動資産】</b>	3,976,391	<b>【流動負債】</b>	1,981,799
現金及び預金	■	未払費用	■
売掛金	■	1年内返済予定の長期借入金	■
仕掛品	■	未払金	■
未収入金	■	未払法人税等	■
前払費用	■	預り金	■
その他の	■	その他の	■
<b>【固定資産】</b>	15,169	<b>【固定負債】</b>	64,126
有形固定資産	0	長期借入金	■
建物	■		
減価償却累計額	■	負債の部合計	2,045,925
減損損失累計額	■	純資産の部	
建物(純額)	■	<b>【株主資本】</b>	1,944,722
工具、器具及び備品	■	資本金	100,000
減価償却累計額	■	資本剰余金	2,378,877
減損損失累計額	■	資本準備金	1,664,438
工具、器具及び備品(純額)	■	その他資本剰余金	714,438
投資その他の資産	15,169	利益剰余金	△534,155
その他の	■	その他利益剰余金	△534,155
		繰越利益剰余金	△534,155
		<b>【新株予約権】</b>	912
		新株予約権	912
		純資産の部合計	1,945,634
資産の部合計	3,991,560	負債及び純資産の部合計	3,991,560

# 損益計算書

(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

団体の要請により  
「競争上の不利を避ける」ため  
非公開とした。(JANPIA)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		■■■■■
売上原価		■■■■■
売上総利益		■■■■■
販売費及び一般管理費		■■■■■
営業損失 (△)		■■■■■
営業外収益		
受取補償金	■■■	
業務受託手数料	■■■	
ポイント収入額	■■■■■	
雑収入	■■■	
その他	■■■	■■■■■
営業外費用		
支払利息	■■■■■	
貸倒損失	■■■■■	
その他	■■■	■■■■■
経常損失 (△)		■■■■■
特別損失		
減損損失	■■■■■	■■■■■
税引前当期純損失 (△)		■■■■■
法人税、住民税及び事業税	■■■■■	■■■■■
当期純損失 (△)		△534,155